

## 1月のみずべの風景



豊洲みずべの授乳室に新しいスペースが  
加まりました！  
完全個室になっています  
鍵を貸し出ししていますので、ご利用に  
なりたい方は受付にお声がけください。  
ご利用は20分程度をお願いします



- 【ランチタイム】
- ① ランチスペースはワークショップのみとなります。
  - ② ランチタイムは12:00~13:30となります。
  - ③ 交代で多くの方にご利用いただけるよう、ご利用は1組あたり30分以内とさせていただきます。ご協力をお願いします。



- 【センターからのお願い】
- ・ベビーカーでお越しの際には廊下にて畳んでください。
  - ・自転車には自転車札を受付にてお渡ししますのでつけてください。
  - ・大人の方は靴下の着用のご協力をお願いします。

・靴の取り間違え防止のため、靴は親子で重ねて番号札をご利用下さい。  
ご不明な点はお気軽にお声掛けください。



### 【ひととき保育の登録について】

ひととき保育の利用登録は月曜日10時~16時（12時~13時・祝日は除く）

水曜日10時~12時（午前中のみ）

※登録に電話予約が必要です。

<予約日> 月曜日分…前の週の金曜日9:00~ 水曜日分…前日の火曜日9:00~

持ち物：母子手帳・保護者の身分証明書。

予約が埋まり次第、予約終了とさせていただきます。

江東区豊洲子ども家庭支援センター みずべ（江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会）  
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-1-201 TEL 03-3536-7681 FAX 03-3536-7683  
（相談専用 03-3536-7682）

E-mail toyosukosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>

213号

子ども家庭支援センターだより  
江東区豊洲子ども家庭支援センター

（指定管理者） 社会福祉法人景行会  
理事長 坂倉泰正



# かもめつうしん



2026・2月号

## こども同士の中で...

寒さの中にも日中は暖かく感じられる日もあります。センターの周りや公園で走り回ることを見かけては、笑ったり泣いたりする姿にいつも元気をもらっています。

私の幼少期の頃、ニット帽にマフラーと手袋、耳当てまでして毎日近所の幼馴染や友達と近所を走り回っていた記憶があります。またランニング(今はノースリーブ?)に短パン姿の子も全速力で走り回っていました。東京の田舎町でしたが、少し歩けば畑や山、田んぼやお寺もありました。雪が降れば家の中にいるなんてもったいないと言わんばかりに、兄と近所の幼馴染が集まって、雪合戦や雪だるまづくりが始まります。雪合戦では、4歳離れた兄ですので4歳離れた兄の友達も仲間に入ります。雪を丸めて相手に投げても私の雪玉は到底届きません。大きいお兄さん達の雪玉は、早いし、大きいし、当たると痛いしで、逃げてもすぐに捕まってしまう。そんな様子を見て、まだ小さいからと言っておみそルールが出来ます。小さい子には当てないルールが自然とこども達の中で決まるのです。守られたルールの中、下の子は安心して遊びに参加出来ます。兄が当てられるのを見て、誰からも当てられない最強となった妹はここぞとばかりに反撃にかかります。それでもうまくはいかないのですが…。こども同士の遊びの中で、みんなが同じように楽しく遊べるように自分たちで考え、関わり分かち合う社会性を学び、今となれば貴重な経験をしていたのだなと思ひ出されました。雪だるまづくりの話もありますが、話が長くなりますのでご興味がありましたら是非お声掛けください。

こどもの環境にはそれぞれ違いがありますが、今ある周りの自然や環境の中で感じられる事は沢山あると思います。2月には豊洲みずべで「節分のついで」「豊一子育てひろば(出張ひろば)」「えこっくるひろば」などプログラムが盛りだくさんです。沢山の楽しみを一緒に見つけてみませんか？

倉橋享子

